

# 名理会だより

第118号

<https://meirikai.wp.tcp-ip.or.jp>



名理会 H.P.

令和8年1月30日(金) 名古屋市理科教育研究会 事務局 広報係

本年度も名古屋市理科教育研究会では、各専門部がそれぞれの特色を生かし、年間を通して多彩で充実した研修を行ってきました。授業づくりに役立つ教材研究や実験の紹介、最新の教育動向や科学的知見を深める講話、さらには会員同士が語り合い、つながりを広げる交流の機会など、現場のニーズに寄り添った研修が数多く企画されました。専門部ならではの視点に基づいた学びは、日々の授業改善につながるだけでなく、会員相互の成長と励まし合いの場として大きな役割を果たしています。ここからは、各専門部が今年度取り組んできた活動について紹介します。

## 物理

### ♪参加して良かった「学習会」♪

物理専門部では、本年度も「参加して良かった『学習会』」をスローガンに活動を行いました。

本年度は、昨年度までの推進委員による教材や指導法の紹介内容を精選して、相談タイムを新しく導入しました。相談タイムでは、経験年数や立場の違う会員同士で小グループを編成し、研究の方向性、学級経営や日頃の授業の悩みなどについて話し合いました。

第1回の学習会では、「スパイクイズ」「キャンドルランタン」「大賀ハスの種」などの紹介がありました。実物に触れる楽しさ、授業のネタが増えしていく充実感を感じました。また、相談タイムで話し合う会員同士の笑顔や笑い声から、会員同士のつながりが広がっていく様子、部会内の温かな雰囲気を感じました。

2月には、懇親会を予定しています。本年度は会場を変えるので、恒例の「bingo大会」かそれに変わるようなイベントを盛大に開催して、皆さんで力をねぎらい合い、会員相互の親睦を深めます。

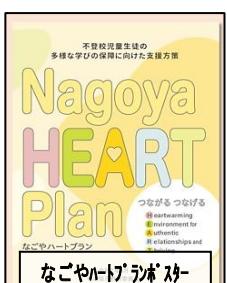
例年の課題である「若手会員の参加の伸び悩み」はありますが、導入した相談タイムをきっかけにその課題を克服していき、参加して良かった「学習会」を今後も目指していきたいと思います。

## 化学

### 学習会 & 実践研修会

今年度の主な研修活動の一つとして、学習会を5月27日(火)に実施しました。楠小学校長の森順仁先生と高針台中学校長の安武宏先生からお話をいただきました。森先生からは、「AIを取り入れた授業について」でした。国語科や算数科など様々な教科で取り入れ始めており、「理科ではどのように活用したらよいのか」を考える有意義な時間となりました。

安武先生からは、令和7年度から開校した「夜間中学校について」でした。「Nagoya HEART Plan」に関連した内容とともに、今後の学校の在り方について話し合いました。とても深い内容を分かりやすく紹介していただき、学びの多い学習会となりました。



1月23日(金)に春岡小学校で、「授業に役立つ『おもしろ実験ネタ』」を、春岡小の杉本先生、川中小の鬼頭先生、明治小の山本先生からご披露いただきました。また、(株)ヤガミに実験機器の紹介をしていただきました。参加者からは「明日からでも使えるネタでとてもよかった」「主体性が評価できる振り返りカードの工夫が知れてよかった」などのご意見をいただきました。楽しく話し合ったり実験に取り組んだりと、学びの多い研修となりました。

## 生物 動植物野外観察会＆各種研修会

8月24日(日)に佐久島で海の生物の採集と観察を行いました。生物専門部にとって動植物観察会は、普段なかなか観察できない動植物が見られる場であるだけでなく、ベテランの会員から多くのことを学ぶことができたり、会員同士の親睦を深めたりできる貴重な場でもあります。昨年度は台風の影響で実施できませんでしたが、できるだけ多くの会員が参加できるように企画し、今年度は会員の家族を含めて20名以上が参加し、様々な海の生物の生態を観察することができ有意義な会となりました。



動植物野外観察会

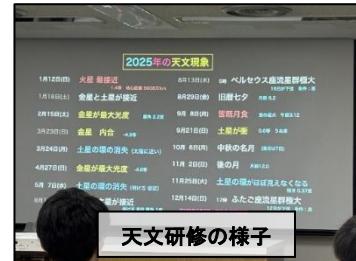


若手部員の会・グループ研究報告

8月28日(木)、10月30日(木)にグループ研究報告会を行いました。各グループにおける研究の進捗や課題について若手部員や指導者で共有し、今後について話し合いました。8月28日(木)には、合わせて若手部員の会を行い、若手部員の紹介と中部技術士会から講師をお招きし、顕微鏡の使い方の学習を行い、観察指導で生かせる技能について学ぶことができました。昨年度よりLINEのオープンチャットを活用して、各種研修会や活動の情報共有を行っています。当日参加できなかった会員が活動の様子を知ることができ、会員がつながる役割となっています。今後も会員が参加しやすい会を目指していきます。

## 地学 天文研修会＆YCT

今年度の主な研修活動の一つとして、8月8日(金)に天文研修を実施しました。当日は、名古屋市科学館で学芸員として活躍されている高羽幸様を講師としてお招きし、「2025年の天文現象」という演題でご講演をいただきました。講演では、「国内外の民間企業による最新の衛星打ち上げの成果」や、「年内に観測が期待されている流星群について」など、最新の動向を踏まえた話題が数多く紹介されました。具体的な事例や科学館での取り組みを交えながらお話しいただいたことで、天文分野の授業づくりや、校外学習などに科学館を利用した際に生かすことができる知識を得ることができ、貴重な学びの場となりました。



天文研修の様子

また、毎月第2木曜日の午後7時から、Microsoft Teamsを活用したオンライン研修「YCT」を継続的に行ってきました。理科に関する専門的な話題だけでなく、学校現場で生じるさまざまな課題について、参加者同士の対話を通して考えを深める場とすることことができました。これまで多くの学びを積み重ねることができましたが、惜しまれつつも、2月12日をもって終了することとなりました。